

平成30年2月9日開会

平成30年第1回東松島市議会定例会

議員総括質疑通告書

東松島市議会

議員総括質疑 目次

平成30年第1回定例会

順位	会派名 議員氏名	件	名	頁
第1位	清風・公明 五ノ井 惣一郎	1	平成30年度当初予算に問う	2
第2位	市民クラブ 大橋 博之	1	平成30年度予算編成について	3
第3位	復興クラブ 上田 勉	1	各種会計の具現化について	4、5
第4位	清新会 滝 健一	1	平成30年度の予算執行に関して	6

氏名	質疑事項	要旨
<p data-bbox="177 315 276 353">第1位</p> <p data-bbox="209 416 244 645">清風・公明</p> <p data-bbox="209 763 244 898">五ノ井</p> <p data-bbox="209 958 244 1093">惣一郎</p>	<p data-bbox="312 315 549 427">1.平成30年度当初予算に問う</p>	<p data-bbox="580 315 1430 674">東日本大震災から7年が経過する。道半ばとはいえ県内でも復旧、復興が目に見えてきた。一方、平成32年で復興庁が廃止され被災自治体は独自で、復興を進めていかなければならない。市長は昨年4月、「好きです東松島！活力ある・ふるさと再生」として7つの公約を掲げ前市長の政策継承、震災復興の加速を約束され市政を預かった。本年度一般会計予算額292億2,800万円、前年度431億1,000万円で、対比138億2,000万円の減である。</p> <p data-bbox="580 689 1430 808">市長が昨年7つのマニフェストを約束して2年目になるが、実行していくためには大変厳しいと思うが、以下のことについて伺う。</p> <p data-bbox="580 853 1430 931">(1)復旧、復興には後3年、まちづくり計画に合わせた予算確保はどのように考えているか。</p> <p data-bbox="580 976 1430 1099">(2)地域おこし協力隊の隊員が市内定住・定着を図る観点から、市内で起業活動に要する補助金を計上しているが事業内容について伺う。</p> <p data-bbox="580 1144 1430 1267">(3)企業誘致による働く場所で、人口減少対策、雇用対策の推進、商工、観光振興、若人が集うまちづくりに、十分な予算が獲得されているか。</p> <p data-bbox="580 1312 1430 1469">(4)基幹産業である農業、漁業の復興再生、6次産業化による漁村の活性、特に今年から水稻の減反廃止による先行き不透明な政策についての予算は十分計上されたか。</p> <p data-bbox="580 1514 1430 1637">(5)児童福祉費において待機児童対策、私立認可保育園、子育て支援環境整備などの予算を計上しているが、今後の予算を含めた支援策の考え方を伺う。</p> <p data-bbox="580 1682 1430 1805">(6)地域医療体制の安定化、休日夜間における緊急医療体制安定確保事業と高齢化社会の到来に備え、福祉の充実の施策の考えについて伺う。</p> <p data-bbox="1066 1928 1430 1966" style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	質疑事項	要 旨
<p>第2位</p> <p>市民クラブ</p> <p>大橋博之</p>	<p>1.平成30年度予算編成について</p>	<p>平成30年度予算編成においては、渥美市長にとっては初めての編成であり、渥美カラーを打ち出した内容と思料される。</p> <p>国、県そして本市の財政事業と主要な予算を反映した平成30年度東松島市一般会計予算の総額は、292億8,000万円、前年度当初予算と比較し、138億2,000万円、32.1%の減となっている。</p> <p>平成32年度で復興庁が無くなり復興事業が完了する。震災前の予算規模に戻り、厳しい財政運営が予想される。将来を見据えた予算編成と考えるが、以下の点について伺う。</p> <p>(1)復興事業により整備された学校関連施設、災害公営住宅、市民センター等の今後の維持管理経費が増加していくと考えられるが、その財源の根拠はどのようにとらえているか。</p> <p>(2)まち・ひと・しごと創生総合戦略の具現化に向けた各種事業の予算は十分に確保できているか。</p> <p>(3)今年度より減反政策が廃止され、TPPの問題も併せて国の農業政策が大きく変わろうとしている。この変化に対応できるよう本市の農業関連予算は編成されているか。</p> <p>(4)商工費について市長は企業誘致の推進および市内雇用の創出を図る。そして観光交流人口の拡大による地域活性化を図ると述べているが総額で対前年比1.2%増の編成で十分だと考えているか。</p> <p>(5)歳入について伺う。市税総額では対前年比4.6%増と堅調であるが、地方交付税総額、国庫支出金、県支出金など、復興事業の進捗により大幅な減額となっている。本年度の財源不足を補うため財政調整基金から5億円が取り崩しされた。この現状であれば数年で枯渇してしまう心配がある。</p> <p>今後の歳入、歳出のバランスをどのように図っていくか、市長の所見を伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第3位</p> <p>復興クラブ</p> <p>上田勉</p>	<p>1. 各種会計の具現化について</p>	<p>平成30年度の予算編成にあたり、会派復興クラブを代表して次の事項について質疑する。</p> <p>(1) 一般会計について</p> <p>ア 2款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊の隊員が市内定住・定着するための目標値および市内で起業活動に要する補助金の内容について <p>イ 3款 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 私立認可保育園運営費助成事業において、単なる事業支援のほかに、運営に必要な支援体制の考え方について 特にウェルネス保育園矢本の現施設は、^{きょうあい}狭隘なグラウンド、園の各種行事の支援において、教育委員会などの支援が必要となる。 (イ) 協力等体制についての考え方について (ウ) 放課後児童クラブの充実に伴う人材確保状況について (エ) 生活困窮者自立促進支援事業費の内容について <p>ウ 7款 商工費</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 地域振興商品券発行事業補助金の割増率の検討状況について (イ) 航空祭支援は、前夜祭と一体的に進め、観光事業としての出発点とすべきと考えるが、方向性について <p>エ 9款 消防費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矢本消防署の移転の基本的計画について

氏名	件名	要旨
<p>第3位</p> <p>復興クラブ</p> <p>上田勉</p>		<p>オ 10款 教育費</p> <p>(ア) 夏休み短縮が、学力向上につながるか不安である。授業の手法と達成目標などの方針について</p> <p>(イ) ICT教育の充実に係る重点的事業と達成目標について</p> <p>(ウ) パークゴルフ場完成後の管理運営指針について</p> <p>(2) 東松島市大曲浜地区土地区画整理事業特別会計事業の完成にやや遅れが生じているようだが、企業誘致や雇用の確保への影響があると思うが、今後の方針について。</p> <p>(3) 平成30年度予算規模における復興関連予算執行後の復興交付金の残高予想について</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第4位</p> <p>清新会</p> <p>滝健一</p>	<p>1.平成30年度の予算執行に関して</p>	<p>(1)市長は国の予算についての評価で、少子高齢化という構造問題に正面から立ち向かい、成長と分配の好循環の実現に向け取り組んでいる、と述べている。その中で希望出生率1.8の実現については見通しが立たないと思われる。地方自治体の関連政策に悪影響を及ぼすことが生ずる、市長の考えはいかに。</p> <p>(2)予算説明では平成30年度中の新たな歳入予算の確保に努力されることが伺える。第2回定例会あたりからの補正予算については、どのような考えを示し、いかに対応しようとしているか。</p> <p>(3)行政内部経費の抑制に努めるとしているが、具体的には、どのような手法で、どの部分の抑制を考えているか。</p> <p>(4)通常事業の筆頭に子供、子育て環境の充実に係る予算を計上しているとしているが、その具体的内容について。</p> <p>(5)平成27年度策定された東松島市観光ビジョンで、絆交流から育む、住んでよし、訪れてよし、そして営んでよしの観光地域づくりを基本理念として掲げているが、震災後の観光客入込数の回復が芳しくない。観光事業のさらなる発展多様化を図り、財源確保につなげるべきと思われる。市長はどのように考えるか。</p> <p>(6)国民健康保険特別会計で医療費の適正化について述べているが、適正化の障害となっている実態については、どのように把握しているか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>